

シルバー

てんどう

2014 第43号

平成26年1月1日発行

編集発行／

公益社団法人天童市シルバー人材センター

〒994-0013 山形県天童市老野森二丁目6番3号

天童市総合福祉センター2階

電話 (023) 654-7388 FAX (023) 652-0213

ホームページ <http://www.sjc.ne.jp/tendo/>

メールアドレス tendo@sjc.ne.jp

迎春



画 菅野洋一 会員 (久野本2班)

安全就業スローガン

気を抜くな！いくら慣れても 高齢者

作 北條昌夫 会員 (乱川班)



信頼されるシルバーに

理事長 菅野洋一

新年明けましておめでとうございます。
います。

皆様には、ご家族おそろいで
健やかに新年を迎えられましたこ
ととお喜び申し上げます。

さて、天童市シルバー人材セン
ターの本年度の事業は、請負事業、
派遣事業とも順調に推移いたして
おります。これもひとえに、市民
の皆様、関係機関の方々のご理解、
ご協力の賜物と感謝申し上げます。
昨年は、全国各地でこれまで経

験したことの無いような異常気象
が見られました。天童市でも、豪
雨による農作物の被害、また、長
期にわたる断水等で市民生活にも
大きな影響を受けた年でした。

当シルバーは、一昨年四月に公
益社団法人に移行し、会員一同が、
就業を通じて地域の活性化やボラ
ンティア活動に積極的に取り組ん
でいるところであります。

しかしながら、当シルバーをは
じめ各地のシルバーは、国及び地

方自治体の補助金削減が響き、厳
しい運営状況にあります。中央で
は、景気の回復が見られるとマス
コミが報じておりますが、地方の
経済や個人消費等は上向いている
実感がありません。さらに、四月
から消費税率の引き上げもあり、
先行きが不透明であります。

今後ますます少子化が進み、高
齢者の増加が見込まれるなか、シ
ルバー人材センターの役割は、よ
り一層重要になるものと考えられ
ます。シルバーは、高齢者の生き
がいづくりの場として、活力ある
地域社会づくりに大きく貢献でき
る公益法人でありますので、行政

とシルバーが一体となつて高齢者
の働く場の確保に取り組むことが
必要であると考えております。

私たちは、シルバー事業の基本
理念「自主・自立、共働・共助」
を守りながら、経験と知識を活か
して安全で適正な就業に努め、市
民の皆様が信頼され愛される健全
なシルバーを築いてまいります。

終わりに、市民の皆様をはじめ
各企業様、行政の方々のこれまで
以上のご支援、ご協力をお願い申
し上げ、あわせて、皆様方のご健
康とご多幸をお祈り申し上げます。
と、新年のご挨拶いたします。



新年のごあいさつ

天童市長 山本信治

新年あけましておめでとござ
います。

天童市シルバー人材センターの
皆様におかれましては、健やかに
新年をお迎えのことと心からお喜
び申し上げます。

昨年、本市は市制施行五十五周
年を迎えました。さまざまな記念
事業を通じて、改めて天童市の歴
史や素晴らしさを実感した一年で

もありました。

市としては、今年も「第六次天
童市総合計画」の後期計画「未来
創造重点プロジェクト」を推進し、
将来都市像「笑顔 にぎわい し
あわせ実感 健康都市」の実現に
向けて努力してまいります。

さて、我が国の経済情勢につ
ましては、第二次安倍内閣発足以
降、長引く不況とデフレ経済から

の脱却を目指し、さまざまな経済
政策がとられています。今年はい
よいよ消費税が引き上げられます
が、消費生活・企業活動への影響
も指摘されています。

このような状況の中で、貴セン
ターは、高齢者の生活支援をはじ
めとする地域に根ざした事業に積
極的に取り組まれ、市民生活にか
げがえのない存在として活動を広
げていらつしやいます。このよう
に事業の発展を遂げられましたの
も、ひとえに菅野理事長をはじめ
会員の皆様並びに職員の皆様のご

努力の賜物であり、心から敬意を
表する次第であります。

また、会員の皆様におかれま
しては、引き続きご自身の生きがい
の充実を図りながら、豊富な知識
や経験を生かしていただき、さま
ざまな活動に意欲的に取り組んで
いただきたいと思います。

この平成二十六年、貴センター
のますますのご発展と、会員並び
に職員皆様のご健勝とご活躍を祈
念いたします。新年のあいさつ
といたします。

平成二十四年度事業実績から

全国では契約金額が減少中

全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）でまとめた契約金額等の全国総計の実績では、前年比一・七％（約五十億円）の減少でした。

ピークの平成十九年度より五年続けて減少しており、依然厳しい状況で推移しています。

県内及び天童市シルバー人材センターの実績は、県内二十五のセンター合計では、前年比二・九％（約一億一千万円）の減少となりましたが、当センターでは、屋内外の作業など一般作業分野や建物管理などの管理分野、設備管理などの技術分野において着実な伸びを示し、また、新規の受注が増えたことにより、前年比八・四％（約一千七百万円）増加し、全国的に減少が続く中、三年続けて増加することが出来ました。このことは、シルバー事業に対する皆様の理解の賜物と、会員、役職員一同感謝致しております。

会員の減少もつづく

全国の会員総数も、前年比マイナスイ・五％（約二万人）で、減少が三年続いています。

山形県でも前年比四・二％（約四百人）のマイナスとなりました。当センターでは、六百人前後でこの数年推移していますが、今後六十五歳までの雇用の義務化により、新規入会者の一時的な減少が懸念されております。

今後の課題

この数年、契約金額の減少のみならず、国、市の補助金が三割削減され、全国のシルバー人材センターは苦境に陥っており、さらなる削減や契約金額の減少で成り立たなくなるセンターが出る事が懸念されています。

全シ協では、国や自治体に公共事業の発注や補助金の確保に配慮してもらおうよう決議し、当センターでも市長及び市議会議長に陳情しました。

なお、公共比率は、実績表のとおり、当センターは十一・六％と全国平均の三分の一弱、山形県平均の二分の一で、県内では二番目の低さとなっています。（*1）公共事業は当センターの健全な事業運営の基盤であり、高齢者の働く場の受け皿として、さらなる機能の充実が期待されております。

ので、公共比率の向上が今後の大きな課題となります。

今後とも市民の皆様、市関係者の皆様のご理解とご協力をおねがいします。

（*1）四十七都道府県での公共比率一位は沖縄県五十一・一％、二位東京都四十九％、三位福岡県四十四・一％で山形県は四十位で東北地域六県では最下位でした。

当センターの公共比率は、都道府県の市区で同規模の会員数（五百七十～六百三十人）のシルバーセンター三十九市の中では最後から二番目でした。



平成24年度（平成24.4.1～平成25.3.31）実績表

地区	団体数	会員数（人）			契約金額（派遣の実績を含む 単位千円）				公民比（％）	
		男性	女性	合計	公共事業	民間事業	合計	前年比％	公共	民間
全国総計	1,299	503,748	240,221	743,969	93,853,009	204,374,910	298,227,919	-1.7	31.5	68.5
東北地区	165	37,861	17,431	55,292	6,148,910	15,517,460	21,666,370	-1.2	28.4	71.6
山形県	25	6,247	2,957	9,204	909,342	2,945,506	3,854,848	-2.9	23.6	76.4
酒田市		578	349	927	153,567	271,086	424,653	-7	36.2	63.8
鶴岡市		713	297	1,010	103,682	303,602	407,284	-10.9	25.5	74.5
山形市		719	218	937	75,155	314,664	389,819	-1.2	19.3	80.7
米沢市		314	154	468	90,090	208,578	298,668	+0.2	30.2	69.8
新庄最上		433	234	667	65,545	210,752	276,297	-0.3	23.7	76.3
天童市		401	190	591	26,141	198,835	224,976	+8.4	11.6	88.4
長井西置賜		296	137	433	31,048	171,598	202,646	±0	15.3	84.7
寒河江市		276	147	423	27,540	167,910	195,450	+2.4	14.1	85.9
庄内町		229	176	405	24,991	135,478	160,469	-7.5	15.6	84.4
東置賜		241	94	335	44,296	85,848	130,144	-3.1	34.0	66.0
その他	15市町	2,047	961	3,008	267,287	877,155	1,144,442	-15.6	23.3	76.7
合計	25市町	6,247	2,957	9,204	909,342	2,945,506	3,854,848	-2.9	23.6	76.4

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会 公益社団法人山形県シルバー人材センター連合会の資料から抜粋しました。

当センターの事業や活動あれこれ

天童市シルバー人材センターでは、市や企業及び市民の皆様から頂く受託事業のほか企画事業や自主的な活動を行っています。その事業や活動の一部を紹介します。

高齢者の日常生活を支援



高齢者が高齢者を支える時代と
なってきたり、当センターでは
高齢者の世帯や一人暮らしの高齢
者の日常生活の中の、買い物、部
屋の清掃、ゴミ出し、家の周りの
草取り、この季節の雪掃き等を請
け負って、住みなれた地域で安心
して暮らせるようサポートしてい
ます。お困りのことについては、
当センターまでご相談ください。

地域の伝統と文化をつたえる 「みどりのスクール」



小学生を対象に地域の伝統や文
化を伝承することで、心ゆたかな
子供たちの育成を目指しています。
会員が先生となり「笹巻きつくり」
「門松つくり」「陶芸教室」を
開催していますが、体験出来た小
学生の生きいきとした顔を見るた
びに、伝えられた喜びとともに次
回への意欲が一層高まってきます。

子育てを応援します 子育てサロン「のびのび」



就学前の幼児を対象にした子育
てサロンで、おもちゃや絵本もあ
り、親子で遊べる広場です。また、
「クリスマス会」などの季節ごとの
行事も行っています。

ベテランのスタッフがお母さんの
相談相手となったり、託児も引
き受けています。初めてのかたも
スムーズに利用できますので、い
ちどお越しくください。

レクリエーションで 会員同士の交流を図る



会員の互助組織の「もみじ会」
では毎年新年会、シルバー夏まつ
り、親睦旅行、グラウンドゴルフ
等の行事を通して会員同士の交流
と親睦を図っています。

昨年の旅行は一泊二日で高崎観
音、富岡製糸工場、戸倉上山田温
泉で泊り、自慢の演芸披露で交流
を図り楽しく過ごし、翌日は善光
寺に参拝し暗闇の戒壇めぐり、そ
の後小布施、寺泊でお土産を沢山
購入して帰路につきました。

各種講習会を開催し 就業に役立ててます



会員が技能を身につけすぐに役
に立つよう講習会を開催しており、
植木剪定、農業支援、子育て支援
講習、家事援助、家庭菜園管理、
パソコン、フォークリフトなど多
岐に亘って実施しています。

山形県シルバー人材センター連
合会の講習（SP講習会）は、55
歳以上であれば会員でなくとも参
加できますので、希望の方は当セ
ンターまで連絡ください。

ボランティア活動で 地域に貢献



毎年10月は「シルバー人材セン
ター事業普及促進月間」。当セン
ターでは市役所、市立図書館、市美
術館周辺の草取り、落ち葉集め等
を行って環境の美化に取り組んで
おり、昨年10月19日に会員職
員約90名が参加し実施しました。

また、各地区の会員による地域班
ではその地区の公園や公民館、寺
社等の清掃活動を実施しています。

平成25年度（4月～10月）事業実績

会員数の現況

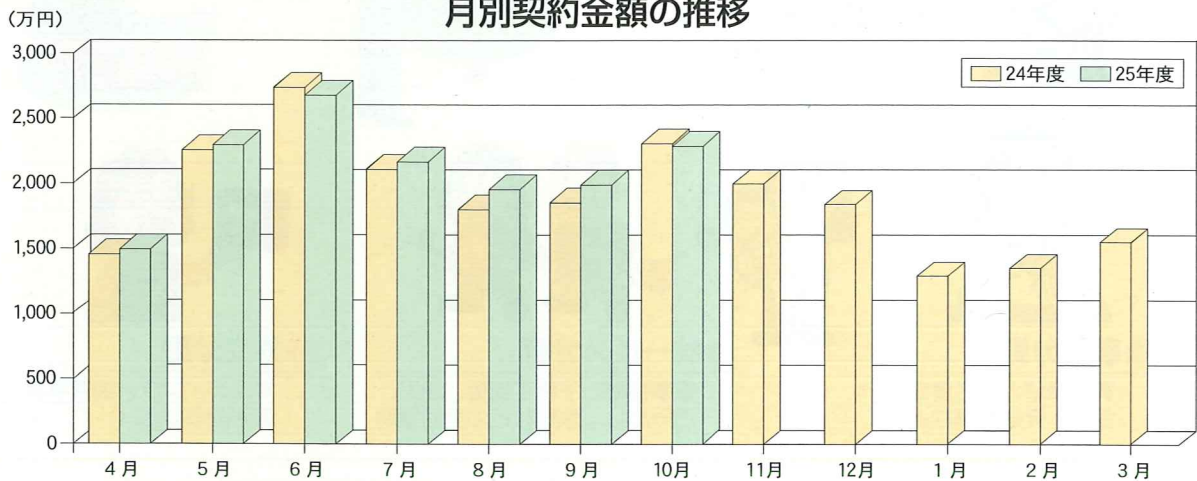
年齢階級	男性	女性	合計	構成比
60～64歳	51人	52人	103人	16.6%
65～69歳	133人	73人	206人	33.2%
70～74歳	150人	59人	209人	33.6%
75歳以上	73人	30人	103人	16.6%
合計	407人	214人	621人	100.0%

平成25年10月末現在の会員数は621人（男性407人女性214人）で、前年末に比べ30人増加しました。

派遣を含めた実績は、4月から10月までの累計金額1億4千8百万円で前年同期と比べて約250万円（1.7%）の増額となりました。

民間企業や一般家庭からの発注は、前年度並に推移していますが、今後の課題として公共事業の受注をいかにして確保するかが、契約増大の要素ではないかと思われます。

月別契約金額の推移



新鮮で楽しく就業！

糠塚班 佐藤 功

定年退職後、町内会役員を八年程務めようやく退任できたので、今度はゆつくり趣味の家庭菜園でもと考えていましたが、シルバー人材センターの加入要件（当時六十九歳まで）を知り、六十九歳で加入させていただき三年になりました。

これまで、ギフト箱詰、さくらんぼ検品、筆耕等、そして現在は施設管理の仕事をしていただい

ております。

いずれも、初体験の仕事ばかりで新鮮さの反面不安も感じながらの就業でしたが、先輩や施設職員の皆様の温かいご指導をいただき、緊張感の中でも楽しく仕事をさせていただけっております。

また、もみじ会の研修旅行等に参加しましたが、会員相互の出会いと交流を深める絶好の機会であり、大変有意義と思います。

今後共、シルバー事業に積極的に参加し、多くの皆様と楽しく親交を図れればと思っております。

会員からのたより

農作業に従事して

干布班 工藤 一郎

第二のラストステージを如何にして過ごそうかと想っていた頃、知人の勧めもあり五年前入会しました。住まいが果樹栽培の盛んな地域にあり、例年五月中頃には、さくらんぼ、桃、りんご等の花園が、正に桃源郷そのものです。農家に生まれ、果物作りを身近に見てきたことで、何かしら役に立てればとの思いもあり、農作業に精を出しております。

農業の実情を聞くに、高齢化、後継者不足等の声も聞かれますが、生涯を通して頑張る姿に敬服いたします。

私に出来ることは、依頼者の意向を組み取り、適確な作業を心掛けることですが、難しい一面もあります。

春に咲いた花が実りの時期を迎え、収穫できる喜びは我が身のような気持ちにもなります。

これからは、自分を責めず、人と較べず、前に向かってゆつくりと歩いて行きたいものです。

シルバー人材センター会員の知識と経験を活用してみませんか

こんな仕事を
引き受けています

お仕事のご依頼、お問い合わせは、天童市シルバー人材センターへ

TEL 023-654-7388 まで

シルバー人材センターは、請負のかたちで高齢者向けのお仕事を承ります。
お客様の指揮命令をとまなうお仕事には、一般労働者派遣で対応します。



●技能分野

植木手入れ・雪囲い、
障子・襖張り、門松製作など

●一般作業分野

草取り、草刈り、清掃、
果樹農作業など



●管理分野

駐輪場管理、
建物管理など



●事務分野

賞状筆耕、宛名書き、
受付、発送事務など



●サービス分野

家事援助、子育て支援、託児、
ごみ出し・除雪などの生活援助



●外交分野

ポスティング、調査事務、
広報配布など

会員を募集しています

入会できるのは……

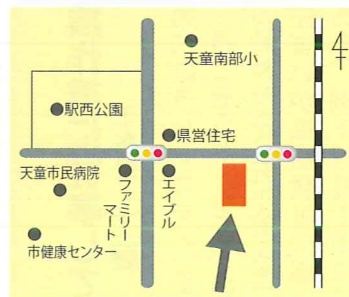
- 天童市内にお住まいで原則60歳以上の方
- 臨時的・短期的な就業や
社会参加活動を希望する健康な方

事業説明会は……事前にお申し込みください

- とき 1月15日(水) 2月14日(金) 3月14日(金)
午前10時～
- ところ 市総合福祉センター



親子の広場にどうぞ



子育てサロン **のびのび**
◆〒994-0046 天童市田鶴町三丁目3-29
電話・FAX (023)654-0005

利用対象 就学前の幼児とそのご家族
利用時間 日・祝を除く毎日
午前10時～午後5時
(十二月二十七日～一月五日 休館)
利用料金 一か月 百円

新年明けまして おめでとーうございます

広報誌「シルバーてんどー」第
四十三号をお届けします。

昨年は、二〇二〇年の東京五輪
開催決定、楽天イーグルス日本一
獲得などの嬉しいことがあった一
方、台風・竜巻による被害や食料
偽装など、心を傷めることもあり
ました。

本号では、当センターの二十四
年度事業実績を全国及び本県各地
域と比較検討し、問題点を探って
みました。他の紙面も含めて、ご
意見・ご感想をお寄せいただけれ
ば幸いです。

会員の皆様には「自主・自立、
共働・共助」のシルバー基本理念
を心に刻み、ご活躍されるよう
願っております。

最後に、皆様のご健康とご多幸
をお祈り申し上げます。

広報委員会

- 奥村 弘次 大木 健
- 荒木 亮司 庄司 豊子
- 奥原 秀穂

題字 尾形昌幸 会員(蔵増班)

